

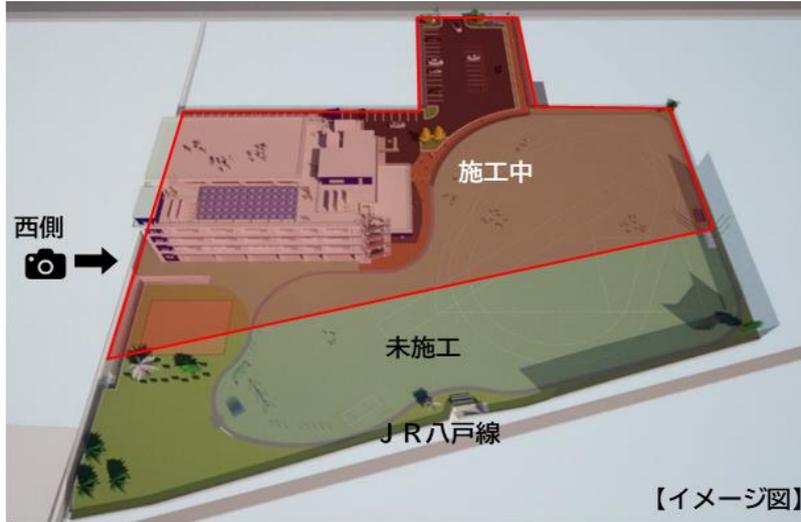
1. 状況説明

○敷地北側の造成工事を進めています。

○軟弱地盤対策のため、計画する敷地の高さよりも余分に土砂を盛って重し（余盛）にし、圧密します。後に2m弱（概ね土のう2個程度の高さ）の余盛土砂を除去します。

○校舎の基礎杭を施工するため、校舎建設地周辺の余盛土砂を先行して撤去しています。

○敷地南側は、造成工事の発注準備を進めています。なお、夏場は線路が熱を持ちやすく、些細な影響でも線路が動く可能性が高まるとのことから、JRと取り決めし、秋口以降の工事着手を予定しています。



2. 西側① 令和7年6月8日撮影



3. 西側② 令和7年6月8日撮影

